

団活動で異学年交流

～縦割り班活動～

六小では、団活動（異学年での縦割り班活動）を行っています。目的は、「縦割り班での異学年交流を通して、相手を思いやる気持ちを育て、協調性を養う」ことです。全校児童は、「かしの木」「すずかけ」「つつじ」「いちょう」のいずれかの団に所属して活動に参加します。基本的には6年間同じ団で活動し、兄弟姉妹は同じ団に所属します。7月9日（火）には、班ごとに遊び集会を行いました。



【遊び集会】

近年、家族形態の変化やインターネット等の普及により、子ども達が放課後や休日に異年齢で交流する機会は減少しています。六小では、今後も計画的に縦割り活動を行っていくので、成長する子ども達の姿を応援してください。

5・6年生情報モラル講習会

～おぜのかみさま～

7月9日（火）6校時、5・6年生を対象にした「情報モラル講習会」を行いました。講師には館林警察署生活安全課の海老澤巡査部長をお招きしました。

DVDを視聴したり、最近の事例などを紹介してもらったり、児童も真剣に耳を傾けていました。スマートフォンは非常に便利である一方で、使い方を誤ると大きな事件や被害に巻き込まれる可能性を持っていることを改めて実感しました。



【講習会の様子】

最後に、群馬県が作成した子どもをネット犯罪から守るための標語「おぜのかみさま」を確認しました。以下の通りです。

- 『お』・・・送らない。人に見られて困る写真は送らない。
- 『ぜ』・・・絶対会わない。インターネットで知り合った人とは絶対に会わない。
- 『の』・・・載せない。名前、住所、学校名などの個人情報は載せない。
- 『か』・・・書き込まない。悪口や人を困らせるようなことを書き込まない。
- 『み』・・・見ない。フィルタリングをかけて有害サイトを見ない。
- 『さ』・・・探さない。インターネットで出会いを探さない。
- 『ま』・・・守る。遊ぶ時間や料金など、家の人と決めたルールを守る。

青少年赤十字トレーニングセンター

7月22日（月）館林市総合福祉センターにおいて、青少年赤十字トレーニングセンターが開催され、本校からは引率の星野歩美教諭の他に4名の児童（森悠真くん、須藤那菜さん、石丸陽大くん、笠原志織さん）が参加しました。これは青少年赤十字の教育プログラムの一つで、館林市では各小学校から参加者が集まり、毎年行われています。リーダーとして必要な自主・自律の

精神を身に付け、赤十字に関する知識や技能への理解を深め、救急法や炊き出し、リーダー学習等に積極的に取り組む姿勢が見られました。

なお、8月19日（月）～21日（水）には、群馬県のトレーニングセンターが赤城少年自然の家で行われ、本校からは2名の児童（遅澤千尋さん、松本悠花さん）が参加しました。

これらの貴重な体験を通して学んだことを、今後の学校生活に活かしてほしいと思います。



【炊き出し後の食事】

小学校水泳教室記録会

7月26日（金）、館林市小学校水泳教室記録会が城沼市民プールで行われました。六小からは、遠藤大翔くん、石丸陽大くん、佐藤花さん、須藤那菜さん、松井美桜さん、星野伶奈さん、阿部靖大くん、小倉日和くんの8名が参加しました。

この日を迎えるまで、それぞれ自分の目標をもち、毎日練習に取り組んできました。大会当日も猛暑の中ですが、全員が自分の力を最大限発揮し、がんばってくれたと思います。温かい声援を送ってくださった保護者のみなさま、本当にありがとうございました。

なお、遠藤くん、須藤さん、阿部くんの3名は、8月10日（土）敷島水泳場で行われた県の記録会にも参加してきました。



【出場した選手のみなさん】

目標に向かって努力しよう

～2学期のスタートです～

いよいよ2学期がスタートしました。今年の夏は梅雨明けが遅く、7月下旬からようやく夏らしくなってきました。全員の児童が大きな怪我や事故もなく、元気に2学期を迎えられたことで、まず安心をしました。

さて、この夏休みはお子さんや保護者の方にとってどのような夏休みだったでしょうか。夏休み前に考えた目標やめあてをどのくらい達成できたか、もう一度親子で振り返ってみることも大切です。

始業式では、以下のような話をしました。

2学期は多くの行事が行われる学期でもあります。運動会、陸上記録会、持久走大会、駅伝大会等の体育的行事はもちろんですが、校内美術展や書道展等の文化的な行事も行われます。修学旅行や社会科見学に行く学年もあります。

とても忙しい時期ですが、同時に、自分が大きく成長できるチャンスでもあります。そのためには、それぞれの行事ごとにしっかりと「目標」をもって努力することが重要です。何も考えずにただ毎日を過ごすだけでは、多くの成果は得られません。時には友達と競い合ったり、励まし合ったりしながら、失敗やうまくいかないことがあっても、あきらめず毎日努力し続けてほしいと思います。そのようにがんばっているみなさんを、私たちも精一杯応援していきたいと思ひます。

保護者のみなさま、地域のみなさま、2学期も本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をお願いいたします。

